

令和5年度発行「書道Ⅱ」評価規準例

科目の目標

- (1) 書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。
- (2) 書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

『高等学校学習指導要領（平成30年告示）』p.159

「書道Ⅱ」の評価の観点の趣旨（例）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・書の表現の方法や形式、書表現の多様性などについて理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付け、表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい深く捉えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。

「書Ⅱ」の内容のまとめりごとの評価規準例

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
「A表現」(1)漢字仮名交じりの書及び「共通事項」	<p>〔共通事項〕</p> <p>ア 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。</p> <p>イ 書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。</p> <p>・漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素について理解している。</p> <p>・名筆や現代の様々な書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。</p> <p>・目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能を身に付けている。</p> <p>・漢字と仮名の調和等による全体の構成の技能を身に付けている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 ・現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組み、生涯に渡り書を愛好する心情を育もうとしている。

<p>「A表現」 〔2〕 漢字の書 及び 〔共通事項〕</p>	<p>〔共通事項〕 ア 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。 イ 書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。</p> <hr/> <p>・漢字の書を構成する様々な要素について理解している。 ・古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。</p>	<p>・表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。</p>	<p>・主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>「A表現」 〔3〕 仮名の書 及び 〔共通事項〕</p>	<p>〔共通事項〕 ア 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。 イ 書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。</p> <hr/> <p>・仮名の書を構成する様々な要素について理解している。 ・古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・墨継ぎや散らし書き等による全体の構成の技能を身に付けている。</p>	<p>・表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。</p>	<p>・主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>「B鑑賞」 〔1〕 鑑賞 及び 〔共通事項〕</p>	<p>〔共通事項〕 ア 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。 イ 書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。</p> <hr/> <p>・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じりの書の特徴とその歴史について理解している。 ・書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。</p>	<p>・作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 ・生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。</p>	<p>・主体的に幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

※〔共通事項〕については「評価規準として設定する必要はない。」と「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料」内で注記されているが、参考とできるように全ての内容のまとまりごとに追記している。

【学習内容ごとの評価規準例（評価項目を学習指導要領の項目に合わせた例）】

分野	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
漢字の書	漢字の書体とその特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通事項 ※ 知識 <ul style="list-style-type: none"> 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・ 日本及び中国等の文字と漢字の書の伝統と文化について理解している。 ・ 漢字の書の特質とその歴史について理解している。 		鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 書のよさや美しさを甘受し、作品や漢字の書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	篆書の美 「石鼓文」 「甲骨文」 「大孟鼎」 コラム：青銅器の種類と役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通事項 知識 <ul style="list-style-type: none"> 表現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 篆書を構成する様々な要素について理解している。 ・ 篆書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 篆書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・ 日本及び中国等の文字と篆書の伝統と文化について理解している。 ・ 篆書の特質とその歴史について理解している。 ・ 篆書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	表現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、篆書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 篆書の古典の価値とその根拠について考え、篆書のよさや美しさを味わって捉えている。 	表現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自身の表現の意図に基づく表現、篆書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 篆書のよさや美しさを甘受し、作品や篆書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
		技能 <ul style="list-style-type: none"> ・ 篆書の古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・ 篆書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 		
	印の歴史と用法 創作 一落款印を刻そうー 鑑賞 一篆刻の美や風趣を味わおうー 創作 一表札を彫ろうー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通事項 知識 <ul style="list-style-type: none"> 表現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 印や刻字を構成する様々な要素について理解している。 ・ 印や刻字の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 印や刻字の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・ 日本及び中国等の印の伝統と文化について理解している。 ・ 印の特質とその歴史について理解している。 ・ 印や刻字の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	表現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、印や刻字の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史的な印の価値とその根拠について考え、印や刻字のよさや美しさを味わって捉えている。 	表現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自身の表現の意図に基づく表現、印や刻字の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 印や刻字のよさや美しさを甘受し、印や刻字の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
		技能 <ul style="list-style-type: none"> ・ 印の古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・ 印や刻字の書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 		

漢字の書	隸書の美 「礼器碑」 「張遷碑」 「開通褒斜道刻石」 「居延漢簡」 コラム：書写材料の変遷 -木簡から紙へ-	知識 ・共通事項 表現 ・隸書を構成する様々な要素について理解している。 ・隸書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・隸書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と隸書の伝統と文化について理解している。 ・隸書の特質とその歴史について理解している。 ・隸書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。	表現 ・書道Ⅰの学習を踏まえ、隸書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 鑑賞 ・隸書の古典の価値とその根拠について考え、隸書のよさや美しさを味わって捉えている。	表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、隸書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・隸書のよさや美しさを甘受し、作品や隸書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
		技能 ・隸書の古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・隸書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。		
	草書の美 「書譜」 「十七帖」 「自叙帖」 「国申文帖」 コラム：芸術の書へ -形式の変化とともに-	知識 ・共通事項 表現 ・草書を構成する様々な要素について理解している。 ・草書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・草書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と草書の伝統と文化について理解している。 ・草書の特質とその歴史について理解している。 ・草書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。	表現 ・書道Ⅰの学習を踏まえ、草書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 鑑賞 ・草書の古典の価値とその根拠について考え、草書のよさや美しさを味わって捉えている。	表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、草書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・草書のよさや美しさを甘受し、作品や草書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
「集王聖教序」 「温泉銘」 「祭姪文稿」 「蜀素帖」 「伊都内親王願文」	知識 ・共通事項 表現 ・行書を構成する様々な要素について理解している。 ・行書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・行書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と行書の伝統と文化について理解している。 ・行書の特質とその歴史について理解している。 ・行書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。	表現 ・書道Ⅰの学習を踏まえ、行書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 鑑賞 ・行書の古典の価値とその根拠について考え、行書のよさや美しさを味わって捉えている。	表現 ・自身の表現の意図に基づく表現、行書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・行書のよさや美しさを甘受し、作品や行書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。	
	技能 ・行書の古典に基づく効果的な表現の			

		<p>技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 		
<p>「張猛龍碑」 「鄭羲下碑」 「孟法師碑」 「薦季直表」 「棠毅論」</p>	知識	<p>・共通事項</p> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楷書を構成する様々な要素について理解している。 ・楷書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楷書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と楷書の伝統と文化について理解している。 ・楷書の特質とその歴史について理解している。 ・楷書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの学習を踏まえ、楷書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楷書の古典の価値とその根拠について考え、楷書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の表現の意図に基づく表現、楷書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楷書のよさや美しさを甘受し、作品や楷書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	技能	<ul style="list-style-type: none"> ・楷書の古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・楷書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 		
<p>創作 —漢詩を書こう— 鑑賞 —書の美や風趣を味わおう— コラム：座右の銘 —自らの思いを書に託して—</p>	知識	<p>・共通事項</p> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の書を構成する様々な要素について理解している。 ・漢字の書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本及び中国等の文字と漢字の書の伝統と文化について理解している。 ・漢字の書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの学習を踏まえ、漢字の書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・書道Ⅰの学習を踏まえ、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の書の古典の価値とその根拠について考え、漢字の書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の表現の意図に基づく表現、漢字の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の書のよさや美しさを甘受し、作品や漢字の書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	技能	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の書の古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・漢字の書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 		
仮名の美	4H	<p>・共通事項</p>	鑑賞	表現

仮名の書	<p>—古今和歌集に見る展開— 仮名一覧表 —平仮名・変体仮名— 連続</p>	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書を構成する様々な要素について理解している。 ・仮名の書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本の文字と仮名の書の伝統と文化について理解している。 ・仮名の書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、仮名の書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や仮名の書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	<p>「高野切第一種」 コラム：伝称筆者 「本願寺本三十六人家集」 「針切」</p>	<p>共通事項</p> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書を構成する様々な要素について理解している。 ・仮名の書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本の文字と仮名の書の伝統と文化について理解している。 ・仮名の書の特質とその歴史について理解している。 ・仮名の書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの学習を踏まえ、仮名の書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、仮名の書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や仮名の書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	<p>技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・墨継ぎや散らし書き等による全体の構成の技能を身に付けている。 	<p>技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・墨継ぎや散らし書き等による全体の構成の技能を身に付けている。 		
<p>行書きの美 —曼殊院本古今和歌集— 散らし書きの美 —寸松庵色紙— コラム：料紙の世界</p>	<p>共通事項</p> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書を構成する様々な要素について理解している。 ・仮名の書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本の文字と仮名の書の伝統と文化について理解している。 ・仮名の書の特質とその歴史について理解している。 ・仮名の書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの学習を踏まえ、仮名の書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している ・仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、仮名の書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や仮名の書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。 	
	<p>知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本の文字と仮名の書の伝統と文化について理解している。 ・仮名の書の特質とその歴史について理解している。 ・仮名の書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 			

仮名の書		技能	<ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。 ・墨継ぎや散らし書き等による全体の構成の技能を身に付けている。 		
	<p>創作 —小倉百人一首を書こう—</p> <p>鑑賞 —書的美や風趣を味わおう—</p> <p>コラム：紫式部と書</p>	知識	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項 <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書を構成する様々な要素について理解している。 ・仮名の書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本の文字と仮名の書の伝統と文化について理解している。 ・仮名の書的美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの学習を踏まえ、仮名の書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・書道Ⅰの学習を踏まえ、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、仮名の書よさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の古典の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や仮名の書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
漢字仮名交じりの書	<p>古典を生かした表現 自分の意図に応じた表現 言葉と書の調和</p>	知識	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項 <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素について理解している。 ・名筆や現代の様々な書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字仮名交じりの書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・日本の文字と漢字仮名交じりの書の伝統と文化について理解している。 ・漢字仮名交じりの書的美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの学習を踏まえ、漢字仮名交じりの書の目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・書道Ⅰの学習を踏まえ、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 ・書道Ⅰの学習を踏まえ、漢字仮名交じりの書の現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字仮名交じりの書の作品の価値とその根拠について考え、漢字仮名交じりの書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字仮名交じりの書のよさや美しさを甘受し、作品や漢字仮名交じりの書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	<p>創作 —心に響いた言葉を書こう—</p> <p>鑑賞 —書的美や風趣を味わおう—</p>	知識	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項 <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素について理解している。 ・名筆や現代の様々な書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字仮名交じりの書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの学習を踏まえ、目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・書道Ⅰの学習を踏まえ、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫し 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p>

		<p>関わりについて理解している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の文字と漢字仮名交じりの書の伝統と文化について理解している。 ・漢字仮名交じりの書の特徴とその歴史について理解している。 ・漢字仮名交じりの書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している 	<p>ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの学習を踏まえ、現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字仮名交じりの書の作品の価値とその根拠について考え、漢字仮名交じりの書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字仮名交じりの書のよさや美しさを甘受し、作品や漢字仮名交じり書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	<p>技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能を身に付けている。 ・漢字と仮名の調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 		

書で発信しよう 心に触れる手紙	知識	<p>・ 共通事項</p> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素について理解している。 ・ 名筆や現代の様々な漢字仮名交じりの書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字仮名交じりの書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わりについて理解している。 ・ 日本の文字と漢字仮名交じりの書の伝統と文化について理解している。 ・ 漢字仮名交じりの書の特質とその歴史について理解している。 ・ 漢字仮名交じりの書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、目的や用途、表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字仮名交じりの書の作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 ・ 生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、漢字仮名交じりの書のよさや美しさを味わって捉えている。 	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字仮名交じりの書のよさや美しさを甘受し、作品や漢字仮名交じりの書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能を身に付けている。 ・ 漢字と仮名の調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 				

※各学習内容の「知識・技能」には、評価規準として設定はしていないが、下記〔共通事項〕も評価において配慮できるようにする。

〔共通事項〕

- ・ 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。
- ・ 書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。

【学習内容ごとの評価規準例（評価項目を1項目にまとめた例）】

分野	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
漢字の書	漢字の書体とその特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通事項 ※ 知識 <ul style="list-style-type: none"> 鑑賞 ・ 漢字の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、漢字の書の特質とその歴史について理解している。 		鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 書によさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	篆書の美 「石鼓文」 「甲骨文」 「大孟鼎」 コラム：青銅器の種類と役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通事項 知識 <ul style="list-style-type: none"> 表現 ・ 篆書を構成する様々な要素、古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・ 篆書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と篆書の伝統と文化、篆書の特質とその歴史、篆書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	表現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、篆書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 篆書の古典の価値とその根拠について考え、篆書によさや美しさを味わって捉えている。 	表現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自身の表現の意図に基づく表現、篆書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 篆書によさや美しさを甘受し、作品や篆書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 篆書の古典に基づく効果的な表現の技能、篆書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 技能		
	印の歴史と用法 創作 ー落款印を刻そうー 鑑賞 ー篆刻の美や風趣を味わおうー 創作 ー表札を彫ろうー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通事項 知識 <ul style="list-style-type: none"> 表現 ・ 印や刻字を構成する様々な要素、印や刻字の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・ 印や刻字の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の印の伝統と文化、印の特質とその歴史、印や刻字の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	表現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、印や刻字の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史的な印の価値とその根拠について考え、印や刻字のよさや美しさを味わって捉えている。 	表現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自身の表現の意図に基づく表現、印や刻字の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 印や刻字のよさや美しさを甘受し、印や刻字の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 印の古典に基づく効果的な表現の技能、印や刻字の書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 技能			
	隷書の美 「礼器碑」 「張遷碑」 「開通褒斜道刻石」 「居延漢簡」 コラム：書写材料の変遷 ー木簡から紙へー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通事項 知識 <ul style="list-style-type: none"> 表現 ・ 隷書を構成する様々な要素、隷書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・ 隷書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と隷書の伝統と文化、隷書の特質とその歴史、隷書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	表現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、隷書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 隷書の古典の価値とその根拠について考え、隷書によさや美しさを味わって捉えている。 	表現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自身の表現の意図に基づく表現、隷書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 隷書によさや美しさを甘受し、作品や隷書の意味や価値につ
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 隷書の古典に基づく効果的な表現の技能、隷書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 技能			

	技能	・ 隸書の古典に基づく効果的な表現、隸書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。		いて考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
草書之美 「書譜」 「十七帖」 「自叙帖」 「国申文帖」 コラム：芸術の書へ —形式の変化とともに—	知識	・ 共通事項 表現 ・ 草書を構成する様々な要素、草書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・ 草書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と草書の伝統と文化、草書の特質とその歴史、草書之美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。	表現 ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、草書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 鑑賞 ・ 草書の古典の価値とその根拠について考え、草書のよさや美しさを味わって捉えている。	表現 ・ 自身の表現の意図に基づく表現、草書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・ 草書のよさや美しさを甘受し、作品や草書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	技能	・ 草書の古典に基づく効果的な表現、草書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。		
「集王聖教序」 「温泉銘」 「祭姪文稿」 「蜀素帖」 「伊都内親王願文」	知識	・ 共通事項 表現 ・ 行書を構成する様々な要素、行書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・ 行書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と行書の伝統と文化、行書の特質とその歴史、行書之美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。	表現 ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、行書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 鑑賞 ・ 行書の古典の価値とその根拠について考え、行書のよさや美しさを味わって捉えている。	表現 ・ 自身の表現の意図に基づく表現、行書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・ 行書のよさや美しさを甘受し、作品や行書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	技能	・ 行書の古典に基づく効果的な表現、行書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。		
「張猛龍碑」 「鄭羲下碑」 「孟法師碑」 「薦季直表」 「秦毅論」	知識	・ 共通事項 表現 ・ 楷書を構成する様々な要素、楷書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞 ・ 楷書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と楷書の伝統と文化、楷書の特質とその歴史、楷書之美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。	表現 ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、楷書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 鑑賞 ・ 楷書の古典の価値とその根拠について考え、楷書のよさや美しさを味わって捉えている。	表現 ・ 自身の表現の意図に基づく表現、楷書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 鑑賞 ・ 楷書のよさや美しさを甘受し、作品や楷書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	技能	・ 楷書の古典に基づく効果的な表現、楷書の変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。		
創作 —漢詩を書こう— 鑑賞 —書之美や風趣を味わおう— コラム：座右の銘 —自らの思いを書に託して—	知識	・ 共通事項 表現 ・ 漢字の書を構成する様々な要素、漢字の書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 鑑賞	表現 ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、漢字の書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現	表現 ・ 自身の表現の意図に基づく表現、漢字の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に
	技能			

		<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、漢字の書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>について構想し工夫している。</p> <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の書の古典の価値とその根拠について考え、漢字の書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>主体的に取り組もうとしている。</p> <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の書のよさや美しさを甘受し、作品や漢字の書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
仮名の書	<p>仮名の美</p> <p>—古今和歌集に見る展開—</p> <p>仮名一覧表</p> <p>—平仮名・変体仮名—</p> <p>連綿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項 <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書を構成する様々な要素、仮名の書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と仮名の書の伝統と文化、仮名の書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、仮名の書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や仮名の書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の古典に基づく効果的な表現、墨継ぎや散らし書き等による全体の構成の技能を身に付けている。 		
仮名の書	<p>「高野切第一種」</p> <p>コラム：伝称筆者</p> <p>「本願寺本三十六人家集」</p> <p>「針切」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項 <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書を構成する様々な要素、仮名の書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と仮名の書の伝統と文化、仮名の書の特質とその歴史、仮名の書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの学習を踏まえ、仮名の書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、仮名の書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や仮名の書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の古典に基づく効果的な表現、墨継ぎや散らし書き等による全体の構成の技能を身に付けている。 		
行書きの美	<p>—曼殊院本古今和歌集—</p> <p>散らし書きの美</p> <p>—一寸松庵色紙—</p> <p>コラム：料紙の世界</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・共通事項 <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書を構成する様々な要素、仮名の書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と仮名の書の伝統と文化、仮名の書の特質とその歴史、仮名の書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道Ⅰの学習を踏まえ、仮名の書の表現形式に応じた全体の構成、仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、仮名の書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や仮名の書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> ・仮名の書の古典に基づく効果的な表現、墨継ぎや散らし書き等による全体の構成の技能を身に付けている。 		

<p>創作 —小倉百人一首を書こう— 鑑賞 —書の美や風趣を味わおう— コラム：紫式部と書</p>	知識	<p>・ 共通事項</p> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮名の書を構成する様々な要素、仮名の書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮名の書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と仮名の書の伝統と文化、仮名の書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、仮名の書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮名の書の古典の価値とその根拠について考え、仮名の書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自身の表現の意図に基づく表現、仮名の書の古典の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮名の書のよさや美しさを甘受し、作品や仮名の書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仮名の書の古典に基づく効果的な表現、墨継ぎや散らし書き等による全体の構成の技能を身に付けている。 		
<p>古典を生かした表現 自分の意図に応じた表現 言葉と書の調和</p>	知識	<p>・ 共通事項</p> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素、名筆や現代の様々な書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字仮名交じりの書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と漢字仮名交じりの書の伝統と文化、漢字仮名交じりの書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、漢字仮名交じりの書の目的や用途、表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現、現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字仮名交じりの書の作品の価値とその根拠について考え、漢字仮名交じりの書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字仮名交じりの書のよさや美しさを甘受し、作品や漢字仮名交じりの書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的や用途、意図に応じた効果的な表現、漢字と仮名の調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 		
<p>創作 —心に響いた言葉を書こう— 鑑賞 —書の美や風趣を味わおう—</p>	知識	<p>・ 共通事項</p> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素、名筆や現代の様々な書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字仮名交じりの書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と漢字仮名交じりの書の特質とその歴史、漢字仮名交じりの書の美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書道Ⅰの学習を踏まえ、漢字仮名交じりの書の目的や用途、表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現、現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字仮名交じりの書の作品の価値とその根拠について考え、漢字仮名交じりの書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字仮名交じりの書のよさや美しさを甘受し、作品や漢字仮名交じりの書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的や用途、意図に応じた効果的な表現、漢字と仮名の調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 		

書で発信しよう 心に触れる手紙	知識	<p>・ 共通事項</p> <p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字仮名交じりの書を構成する様々な要素、名筆や現代の様々な書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字仮名交じりの書の線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と漢字仮名交じりの書の伝統と文化、漢字仮名交じりの書の特質とその歴史、漢字仮名交じりの書的美と時代、風土、筆者などとの関わりについて理解している。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 書道 I の学習を踏まえ、漢字仮名交じりの書の目的や用途、表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現、現代に生きる創造的な表現について構想し工夫している。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字仮名交じりの書の作品の価値とその根拠、生活や社会における書の美の効用と現代的意義について考え、漢字仮名交じりの書のよさや美しさを味わって捉えている。 	<p>表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 <p>鑑賞</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字仮名交じりの書のよさや美しさを甘受し、作品や漢字仮名交じりの書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。
	技能	<ul style="list-style-type: none"> 目的や用途、意図に応じた効果的な表現、漢字と仮名の調和等による全体の構成の技能を身に付けている。 		

※各学習内容の「知識・技能」には、評価規準として設定はしていないが、下記〔共通事項〕も評価において配慮できるようにする。

〔共通事項〕

- ・ 用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わりについて理解している。
- ・ 書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。